

地域SECURITY

サイバー セキュリティ セミナー

CyberSecuritySeminar

開催日時

2023年2月16日(木)

15:00~17:40(2時間40分)

ハイブリッド
開催

会場 先着

30名

無料

15:00~15:05

5分間

ご挨拶

公益社団法人 福岡貿易会 専務理事 平塚 伸也 氏

15:05~15:10

5分間

事業紹介

一般財団法人 九州オープンイノベーションセンター

15:10~15:40

30分間

基調講演「サイバーセキュリティ人材育成と地域コミュニティ」

九州大学 大学院システム情報科学研究所 サイバーセキュリティセンター 小出 洋 教授

15:40~15:55

15分間

「サイバー犯罪の現状と対策」

福岡県警サイバー犯罪対策課 高度情報技術対処センター 吉野 章 氏

~5分間~

休憩

16:00~16:15

15分間

「地域SECURITYの活動と中小企業における対策の検討」

三井物産セキュアディレクション株式会社 執行役員 関原 優 氏

16:15~16:45

30分間

「ECサイトの被害事例とその動向」

株式会社セキュアサイクル 代表取締役 服部 祐一 氏

16:45~17:15

30分間

「サイバー攻撃対策とBCP」

株式会社FFRIセキュリティ 社長室長 前田 典彦 氏

~5分間~

休憩

17:20~17:40

20分間

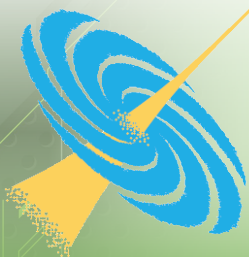
パネルディスカッション

「地域のセキュリティコミュニティの在り方と展望」

創ネット株式会社 代表取締役社長 小口 幸士氏、九州大学 小出 洋 教授、三井物産セキュアディレクション株式会社 執行役員 関原 優 氏、株式会社セキュアサイクル代表取締役 服部 祐一 氏、株式会社FFRIセキュリティ 社長室長 前田 典彦 氏 (氏名 五十音順)

主催：公益社団法人 福岡貿易会／一般財団法人 九州オープンイノベーションセンター

後援：経済産業省 九州経済産業局／一般社団法人 九州経済連合会／九州電子流通業協議会／福岡エレコン交流会／福岡市機械金属工業会／福岡ワンストップ海外展開推進協議会(福岡商工会議所・公益社団法人福岡貿易会・福岡アジアビジネスセンター・独立行政法人日本貿易推進機構 福岡貿易情報センター(JETRO福岡)・独立行政法人中小企業基盤整備機構九州本部) (五十音順)



一般財団法人 九州オープンイノベーションセンター

一般財団法人九州オープンイノベーションセンター（以下K0IC）はオープンイノベーションの手法を活用して、「産業課題」の解決に向けたイノベーション、好循環を起こし、様々な「社会課題」の解決につなげていくことを使命とし、オープンイノベーションの導入や実践を支援するプラットフォームとして、新製品・サービスやビジネスの開発、それらを利用した新事業の創出を目指しています。

公益社団法人 福岡貿易会



公益社団法人福岡貿易会は、貿易の振興による地域経済の発展を目的として、福岡市や周辺地域の貿易関連企業・団体により1958年に設立されました。これまでの60年以上にわたる経験を活かしながら、会員間連携の促進、海外経済視察団の派遣、貿易振興に役立つ情報の発信やグローバル人材育成事業としての貿易講座や語学講座、各種セミナーの開催など、様々な取り組みを行っています。これまでの60年以上にわたる経験を活かし、貿易の振興による地域経済の更なる発展に貢献します。

小出 洋 先生 (こいで ひろし)



九州大学
大学院システム情報科学研究院 サイバーセキュリティセンター 教授
情報基盤研究開発センター

情報システムのフレームワークのセキュリティ機能に関する研究、Moving Target Defenseに関する研究、サイバーセキュリティに関する教育に従事。
文部科学省の社会人向けのサイバーセキュリティ教育プログラム事業であるProSec-IT、厚生労働省の社会人向けのサイバーセキュリティ教育プログラム作成事業であるSECKUNを実施。

【専門領域】

- サイバーセキュリティ、
- プログラミング、タスクスケジューリング、動的記憶領域管理

【研究発表等】

<http://www.koidelab.net/koidel/Publication.html>
<https://researchmap.jp/koidel>

【社会貢献】

- 福岡県警サイバー犯罪対策アドバイザー
- SECCON実行委員
- JST科学の甲子園情報分科会主査
- セキュリティ・キャンプ福岡 等

【略 歴】

- 2017.8 九州大学大学院システム情報科学研究院 情報知能工学専攻教授（兼）
- 2017.4 九州大学サイバーセキュリティセンター教授（兼）
- 2017.4 九州大学情報基盤研究開発センター教授
- 2014.4 九州工業大学大学院情報創成工学研究系
- 2003.4 九州工業大学情報工学部知能情報工学科
- 2001.4 工学研究科コミュニケーション・システム工学講座
- 1996.4 日本原子力研究所計算科学技術推進センター

【受賞等】

- 情報処理推進機構未踏ソフトウェア創造事業 スーパークリエータ（2006）
- Sun Microsystems Duke's Choice Award Winner（2005）
- Sun Microsystems Center of Excellence 認定（2007）



吉野 章氏

(よしの あきら)

福岡県警察 サイバー犯罪対策課
高度情報技術対処センター 情報分析・対策係

福岡県警察では、地域SECURITYをはじめ県内中小企業と連携を深め、サイバー犯罪に関する情報共有やサイバー犯罪による被害発生時における迅速な対応等を推進しています。また、国民の生活様式の変化やサイバー空間の利用拡大等に伴う犯罪情勢の変化に的確に対処するため「高度情報技術対処センター（通称アイテックAITCツ-2）」を設置し、解明力の高度化、情報収集・分析、人材育成などに力を入れています。

関原 優氏

(せきはら まさる)

三井物産セキュアディレクション株式会社 執行役員

大手通信事業者などでセキュリティサービス運用に携わった後、三井物産セキュアディレクションの設立に携わる。20年以上、IT・サイバーセキュリティのサービス事業に従事、SOC構築、サイバー攻撃分析、疑似攻撃によるWebサイトやネットワークのセキュリティ診断、自社SIEMなどのセキュリティツール開発、官公庁やグローバル企業に対するセキュリティコンサルティングなどを手掛ける。現在は、執行役員として、セキュリティコンサルタント部門、SOCやマルウェア解析部門など約150名を率いて事業を推進している。

【特許】

- ・米国特許 第10264002号/国内特許 第5996145号 発明者
(暗号化時のファイル特性を利用したランサムウェア検知・防御技術)
- ・米国特許 第11159541号/国内特許 第6219550号 発明者
(ファイルマッピングによる暗号化に対するランサムウェア検知・防御技術)
- ・国内特許 第5955475号 発明者
(自己多重起動抑止特性を利用したマルウェア感染防御・無効化技術)

【著書/共著】

訴訟・コンプライアンスのためのサイバーセキュリティ戦略/NTT出版 など

【資格】

情報処理安全確保支援士(第000073号)



服部 祐一氏

(はっとり ゆういち)

株式会社セキュアサイクル 代表取締役

九州工業大学卒。在学時はスマートフォンを使った行動認識の研究に携わり、Microsoft Research AsiaにてResearch Internshipとして行動認識の研究に従事。その後、ベンチャー企業でチーフエンジニアとして新規Webサービスの開発や脆弱性診断の経験後、情報セキュリティ専門会社のCTOを経て現在に至る。各地のセキュリティ関連イベントや、企業、大学等での講演・トレーニング多数。

OWASP Fukuoka チャプターリーダー、SecHack365 研究駆動コーストレーナー
北九州情報セキュリティ勉強会「セキユ鉄」代表 等



前田 典彦氏

(まえだ のりひこ)

株式会社FFRIセキュリティ

社長室長 JNSA(日本ネットワークセキュリティ協会)幹事・調査研究部会長

主にエバンジェリスト活動として、情報収集、講演や執筆などを通じた対外組織への情報提供・発信、対外組織との関係構築などを行っている。サイバーセキュリティ業界には13年以上従事している。セキュリティに深く関与する前は、ISP 関連会社やSierにてネットワークやUNIXサーバの構築運用業務に従事していた。JNSA(日本ネットワークセキュリティ協会) 幹事・調査研究部会長、ISOG-J(日本セキュリティオペレーション事業者協議会)運営委員。早稲田大学政治経済学部卒。



小口 幸士氏 (おぐち こうじ)



創ネット株式会社 代表取締役社長

福岡市内に本社を置く、創業70年の地域密着型専門商社の3代目社長。卒業後、大手電機メーカーへ就職、そこで企画やビジネスのノウハウを学び、創ネット株式会社へ入社、その後、培った知見とノウハウを元に、CRMやSFAの導入を行い営業基幹システムを構築。行動プロセスも踏まえた評価制度や、メールマガジンを活用した顧客データの資産化を積極的に実施。マーケティングオートメーションやダイレクトリクルーティング、ソリューションサイトの構築や、社内システムにRPAの導入、常時県外在宅社員2名など、DX化の取り組みを数多く展開。取引先と自社のサイバー被害をきっかけに地域Securityに参画。サイバーセキュリティの啓蒙など、中小企業のDX化の事例として今後も活動を進める予定「九州のものづくり企業の技術力向上」をテーマにした技術セミナーの開催は100回を超える。福岡市商工会議所工業部会 常任委員、福岡市機械金属工業会 理事、福岡エレコン交流会 代表幹事。

参加申込書 [申込締切]2023年2月14日

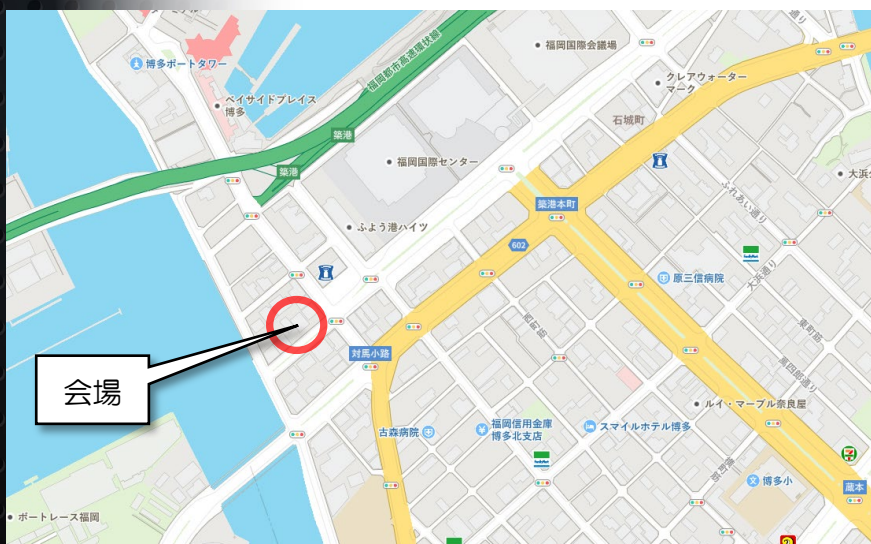
以下の項目をご記入の上、FAXまたはE-mailにて右記申込先までお送りください。E-mailの場合、件名に「ECサイトワークショップ参加希望」、下記枠内の項目を記載してください。又は、下記URLもしくはQRのお申込みフォームからお申込みください。

申込先

公益社団法人福岡貿易会 担当: 洲上・奈木野 行
FAX: 092-452-0700
E-mail: info@fukuoka-fta.or.jp

https://www.fukuoka-fta.or.jp/pages/seminar/seminar-detail.php?content_id=967&offset=40

企業・団体名			
ご住所			
TEL			E-mail
役職/お名前			



- ・会場
〒812-0021
福岡県福岡市博多区築港本町6-3
創ネット株式会社3階セミナー室
- ・電話: 092-281-4052 (担当: 平井)

西鉄バスをご利用の場合

< JR博多駅より >

乗車バス停名: 博多駅シティ銀行前F

行先名: 博多ふ頭 番号【99】

降車バス停名: 築港本町(ベイサイド通り)

博多駅(博多口)より住吉通りを渡り、「西日本シティ銀行本店」前のバス停より所要時間約15分

< 天神より >

乗車バス停名: 天神ソラリアステージ前(2A)

行先名: 博多ふ頭 番号【90】

西鉄福岡(天神)駅前、渡辺通り沿いのバス停より所要時間約10分

※感染症防止対策については、以下の福岡県の感染防止策に準じます。

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/covid-19-cooperation-event.html>

※ご記入いただいた情報は本セミナーに関するご連絡、主催者からの各事業のご案内においてのみ使用し、他の目的には一切使用しません。

< 個人情報取扱い方針 >

・ご提供いただいた個人情報は、事務局（公益社団法人福岡貿易会および福岡貿易会内FFTAサイバーセキュリティ研究会）、共催者（一般財団法人九州オープンイノベーションセンター）が、本セミナーの開催及び運営にのみ使用し、その保護に万全を期すとともに、法令に基づき関係機関から要請がある場合を除き、ご本人の同意なしに事務局及び共催者、後援者以外の第三者に開示、提供することはありません。

・ご提供いただいた情報は、ご所属（企業・団体名等）及び役職およびご要望・質問事項を、講師と共有しますので予めご了承ください。

・オンライン形式（ZOOM）では、入室時に設定した登録名が画面に表示されます。個人情報保護の観点から、当日は、公表可能な名称を設定してください。